

# PTA保護者学習会

11月8日(水) PTA保護者学習会が行われました。10時過ぎにPTA役員さんの司会で和やかにスタート、以後あっという間の2時間でした。途中、5人の保護者が順に子ども役に指名され、宮城先生の前に座り、直接「子ども体験」をしながら、指導法について学びました。

宮城先生に「どうぞ」と言われてから始めなければならないのに、宮城先生の技を盗みたいと気が早り、つい言われる前から始めてしまって、怒られる場面も…!



← スクリーンには宮城先生の手元が大きく写し出され、教材提示のしかた(出し方や片づけ方)や手順など、わかりやすく教えていただきました。



←宮城先生  
巡回  
指導中

↓校長先生  
も巡回



以下に参加の保護者の皆様のアンケートから一部をご紹介します。

(講師：つばき教育研究所  
宮城武久先生)

- ・見る事が大切なことがよく分かりました。見ることで子どもは答えているのに、親の方が理解していなかったと反省しています。(S高)
- ・うちの子は見る事が苦手ですが、まず少しでも見る事が大切で、見ていることに大人が気づくことが必要であることが分かりました。(S小)
- ・育てていくうちに諦めも出てきていましたが、再度チャレンジしたい気持ちになりました。(S小)
- ・見る事が大切なことがよく分かりました。見ることで子どもは答えているのに、親の方が理解していなかったと反省しています。(S高)
- ・うちの子は見る事が苦手ですが、まず少しでも見る事が大切で、見ていることに大人が気づくことが必要であることが分かりました。(S小)

- ・「見ることを教えなければ見るようにならない」という言葉が身につまされました。(S中)
- ・見る学習は認知の学習に必要なだということ、動作で答えられなくても見ることでもう子どもは答えているので、それは手を添えて一緒にやってあげればよい、というお話が印象的でした。(S小)
- ・楽しい時間をありがとうございました。目からうろこが落ちる感じがしました。できれば先生方、保護者とも継続して学習したいです。(B)
- ・今日、参加できなかった方のために、光明祭などもっと保護者が集まるタイミングで、このような学習会をしてくださると、皆で共有できるのではないかと思います。(S小)